

1. 平成15年度事業計画書

I. 事業の状況

1 写真に関する芸術・創作活動の奨励、人材の育成

(1) 技術研究会

デジタルフォト技術に関する講座、レクチャーなど、写真家を取り巻く環境に対応する研究会等を随時開催する。

「小中学校教師を対象とした写真教室」の実施に向けての研究会を行う。
工場見学 富士写真フイルム足柄工場

2 写真の歴史、表現に関する展覧会の開催

(1) 「2003JPS展」は、東京、京都、名古屋のほか、仙台で開催する。

5月21日(水)～30日(金) 東京都美術館

講演会：5月24日(土)「ギャラリーから見た写真展 写真展へのアドバイス」

講演者：佐々木淳二(ペンタックスフォーラム・マネージャー)

村越位光(前コダックフォトサロン館長)

7月1日(火)～6日(日) 京都市美術館

講演会：7月6日(日) 井上隆雄「私の自然感」

7月23日(水)～27日(日) 愛知県美術館(愛知芸術文化センター)

講演会：7月27日(日) 細江英公「細江英公の写真50年」

9月16日(火)～21日(日) 宮城県美術館

11月28日(金)～30日(日) 札幌コンベンションセンター

「2003JPS展」を「北海道フォトコンベンション2003」で催す。

3 写真に関する著作権の啓蒙・普及活動

(1) 氏名表示、契約(覚書、ネガ保険)、Web上の写真などについての研究会の開催。

(2) 保護期間が満了した写真著作権の復活」「肖像権・モデルリリース」研究会

(3) 著作権相談会 毎月第1水曜日。

4 写真に関する優れた技術開発、表現活動に対する顕彰

(1) 「第29回日本写真家協会賞」は会長、副会長が選考し、理事会の議を受けて総会で決め、12月10日(水)に贈呈式をアルカディア市谷で行う。

(2) 「2003JPS展」表彰は5月24日(土)東京都美術館で行う。

5 写真に関する図書、機関誌等の編集刊行

- (1) 『日本写真家協会会報』の刊行。年3回 (No123～125)
- (2) 『JPSニュース』の刊行、年11回 (No397～407、総会資料・報告)
- (3) 『2003JPS展作品集』の刊行
- (4) 『会員名簿2004～2005』の発行

6 写真に関する国際交流

- (1) シンポジウム
「在日外国人特派員の仕事」を開催。

7 その他目的を達成するために必要な事業

- (1) 「2003年新入会員展」を7月15日(火)～21日(月) JCIH・クラブ 25
- (2) デジタル、情報機器に関する研究 (ホームページ)
- (3) 販売物品製作費
- (4) 「日本写真資料センター」設立調査費ほか
- (5) 特別事業費 企画展 (未定)